事務事業調書	No	426	課 名	商工課	起 案 者	蜂須賀知子
平成23年度			係 名	商工観光係	決 裁 者	山中詔雄
事 業 種 別	市民サービス		区 分	継続	業務一覧No	6
事務事業名	観光協会支援事業				他 係名	
					他係 業務一覧No	

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり 4 観光 1 観光 3 観光ＰＲ 1 観光ＰＲ	予算科目(会計)		一般会計
		予算科目(款・項・目)		35-5-15
		総合計画以外の計画		
		関連する総合計画の施策		
性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの（選択的事業）	法定受託事務	無	
根拠法令	有	安城市観光協会補助金交付要綱		
実施方法	全部委託	委託先	その他(安城市観光協会)	
実施期間	開 始	平成元年度	経 過	22年目
	終 了		期 間	
公約・議会答弁	無			
陳情・市民要望	無			

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	市民および観光客が	～になる	安城市の観光資源を知るようになる。
事務事業の内容	安城市観光協会に補助金を交付します。観光資源を地域資源ととらえ、そこで暮らす市民がその魅力を理解し育てていくこと及び市外の方への情報発信を目的としてホームページの活用や観光案内パンフレットの充実など観光情報を提供します。			
事務事業進捗状況	補助金の交付 平成16年度：13,000千円、平成17年度：11,000千円、平成18年度：10,000千円、平成19年度：11,500千円（H19は推薦土産品を決定）、平成20年度：10,000千円、平成21年度：9,500千円、平成22年度：9,500千円（認定土産品の決定）			
改善・対策の履歴	平成20年度　観光協会のホームページをリニューアルした。防災協定を締結している砺波市へ観光PRのため七夕親善大使を派遣した。名鉄桜井駅に推薦土産品のパネルを展示しPRを行った。 平成21年度　砺波市にて開催された「となみ産業フェアパワー博2009」へ観光PRのため七夕親善大使を派遣した。 平成22年度　観光協会のホームページの英語版を作製した。ガイドマップ、グルメガイドの更新をした。砺波市にて開催された「厄払い鯉の放流」へ観光PRのため七夕親善大使を派遣した。			
環境配慮の視点	環境目標○－基本的施策○－具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

	項 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
			目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
コスト	総事業費 f=a+d+e		15,271	15,271	16,277	12,136	12,512	11,383	11,136
	財 源 計 a		10,000	10,000	9,500	9,500	9,500	9,500	8,500
	財源の内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		県 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		市 債	0	0	0	0	0	0	0
		その他(　　)	0	0	0	0	0	0	0
		一 般 財 源	10,000	10,000	9,500	9,500	9,500	9,500	8,500
	受 益 者 負 担 金		0	0	0	0	0	0	0
	職 員 人 件 費 d		5,271	5,271	6,777	2,636	3,012	1,883	2,636
	内 訳	従 事 職 員 数	0.70	0.70	0.90	0.35	0.40	0.25	0.35
	人事課予算分人件費 e		0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名（活動内容）	補助金交付	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	1.00
				実績b(単位)	1.00	1.00	1.00	
		指標名(単位)	観光協会補助金(式)	活動の総事業費f 実績	10,000	9,500	9,500	
				単位コストg=f÷b 実績	10,000.00	9,500.00	9,500.00	
	活動②	活動名（活動内容）	観光協会の運営	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	1.00
				実績b(単位)	1.00	1.00	1.00	
		指標名(単位)	運営事務(式)	活動の総事業費f 実績	5,271	2,636	3,012	
				単位コストg=f÷b 実績	5,271.00	2,635.50	3,012.00	
	活動③	活動名（活動内容）		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5（1） 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	観光協会ホームページアクセス件数(件)	見込(単位)	24,000.00	34,000.00	55,000.00	80,000.00
			実績(単位)	33,693.00	54,359.00	96,422.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			
	成果2	指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
			見込(単位)				
			実績(単位)				
			達成状況				
		目標成果指標値		目標達成年度			

5（2） 成果１、２以外の成果

	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
成果	デンパーク、丈山苑等安城市内の観光地への来客数の増加に寄与している。また、イベント情報、休園等市民･観光客にとって有益な情報を発信しています。

6 単位コストと成果の分析

	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
分析	単位コスト	補助金額が昨年度と同額のため、単位コストの変動はありません。
	成果1，2	認定土産品と名を改め、安城らしいものを認定しました。 安城を訪れる人に対し、具体的で正確な観光情報を提供するため、平成21年度にホームページのリニューアルを行いました。安城市のお土産品や、各種市内観光施設の情報等を提供しており、ホームページのアクセス件数は年々増加傾向にあります。

7 所属長の改善案

	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
改善	産業観光、武将観光など、県の観光施策と連携し、安城市内の観光資源の掘り起こしを検討します。 また、安城市観光協会認定土産品のＰＲ方法について検討を行い、より効果的なＰＲに努めます。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	市民に対しても安城の観光資源の内容を解りやすく情報発信していく必要があります。